

### 「あいメッセージのか」

「K君、今日もがんばって  
たんです。宿題のプリント  
も『やってしまっわ』って5  
分でやりきりました。」  
「へえーっ、それはうれし  
い話やな。」  
金曜日の夜のO先生と私  
の会話です。

イスを引くというK君の  
悪ふざけでおしりを打った  
Nさんが、病院で「背骨にひ  
びが入っている」と診断さ  
れたという一報が入ったと  
きは、正直真っ青になりま  
した。幸い精密検査の結果  
異常なしということではっ  
とはしたものの、これを契  
機にきちっと親と話し合わ  
ねばならないと思いまし  
た。

「今回のことは、家庭訪問  
する、というより学校に來  
てもらおうのが妥当でしょ  
う。」

というM先生の指摘はその  
とおりだと思いい、O先生か  
ら連絡を取ってもらいまし  
た。

しかし、母親の反応は鈍  
く「月末で忙しくて行けな

い」という返答。

「このまま放置しておいた  
ら、K君は母親からひどく  
叱られるだけになり、非常  
にまずいことになります。」  
というH先生の指摘を受け  
て、O・K先生で家庭訪問  
し、学校に来る段取りをつ  
けてきてもらうことにしま  
した。帰ってきたK先生か  
らは

「『明日10時に行きます』  
ということになりました。  
でも、あんまりきちんと受  
け止めておられない感じが  
しました。」  
という報告を受けました。

K君の母親は、暴力的な  
しつけ(特に言葉で押さえ  
込み、

「学校で起きたことは、学  
校で指導してくれたいら  
い。たたいても何でも」  
「どうせこの子は中学校へ  
行ったらくれるにきまっ  
てる。」

「これ以上、何言われても  
自分には無理。」  
と親の責任を放棄するよう

な言動をする、と聞いてい  
ました。(難しい話し合いに  
なるだろうなあ。どんな風  
に話したらこちらの気持ち  
が伝わるだろう……)と一  
晩悩みながら寝ました。

「母親を責める言い方は  
絶対しないようにしましょう。  
K君を心配しているのだと  
いうこちらのメッセージを  
一生懸命伝えよう。」  
一晩考えた結果、そうい  
うスタンスで母親と向き合  
うことにしました。

そして10時。時間通りに  
母親は来ました。忙しい中  
来てもらって恐縮だと伝  
え、こんな風に言いました。  
「今回のことは天の助けだ  
と思っています。」

私の話をします。前任校  
で木に登っていた子が木を  
揺さぶり、一緒に乗ってい  
た子が木から転落する事故  
が起きました。事故に遭っ  
た子の親は激怒して、未だ  
に謝罪すら受け入れず、裁  
判に訴えるという状況が続  
いています。

一つ間違えば、K君もこ  
れと同じたいへんな重荷を  
背負っていかねばならない

ところでした。今のK君の  
学校生活の状況を私たちは  
ほんとうに心配しているの  
です。お母さんと一緒にK  
君のことを考えあえたら、  
と思っています。

お母さんは、今、K君のこ  
とをどんなふうに見ておら  
れますか？」  
そういう私の誘いかけに  
応じて話し出した母親の言  
葉は全く予想外のものでは  
た。

「この子がいろいろ悪いこ  
とをするのはさびしいから  
やと思っています。一人で  
食事させていることがほと  
んどだし、寝るのも一人だ  
し。」

きのう、こんこんと話を  
しました。Kは泣きまし  
た。「  
思わず「K君、お母さんがこ  
わかったんかな?」  
と言うと、

「いえ、私があやまったん  
です。『お母さんがわるかつ  
たわ』って。お母さんもが  
んばるから一緒にがんばろう  
なって風呂に一緒に入りな  
がら話したらKもワンワン  
泣いたんです。」

聴いていて、こちらも  
ジーンとききました。

「お母さん、それ、すごい話  
やなあ。お母さんのその気  
持ちはK君にズバッと伝  
わったと思うぞ。」  
「確かに、今日のK君、めっ  
ちやがんばってました。」  
とO先生。

「時間があつたら、Kの勉  
強の様子見に来てもいいで  
すか。」  
と母親が言ってきたのにも  
びっくりしました。愛情の  
かけらもないと見えた母親  
の言動は、実はつっぱって  
自分を守るしかない状況か  
ら出てくる「見せかけのホ  
ンネ」で「ほんとうのホン  
ネ」はKを何とかよく育て  
たいけれどどうしていいか  
わからない、というところ  
にあるのではないか、とい  
うことも見えてきました。

「それは、とつてもありが  
たいです。ただ、できればK  
君のよくない場面を見て  
「あかんやろう」でなく、が  
んばつているところに目を  
向けて「Kががんばって  
くれてお母さんうれし  
わ」って言い方してもらっ  
たらどうかな。」

そして、今、その方向で動  
き出しかけました。